

# 現場にIOT

東出悦子社長、076・43880808は道路コーン標識が通行車両や風に飛ばされて移動したり(モノのインターネット)で工事責任者に通知する管標識が正常な状態にあるかを監視する手間を省き、自動化に貢献する。2017年度内の商品化を目指す。

## 業務監視安全 省人化に貢献

工事責任者の  
携帯端末

コーン標識に加速度センサーを搭載するとともに、一定間隔でセンサーからの電波を受ける中継器を設置する。センサーが転倒や移動を感知すると中継器に電波を送信。中継器がネット回線を通して工事事務所などの専用端末やパソコンに警報を送る仕組みを構築する。17年度内には商品完成させ、道路工事関連の企業向けに販売する予定。将来はス

スマートフォンにも警報を送れるようにする。工事現場ではコーン標識の移動や転倒で道路が危険な状態にならないよう、コーン標識の監視が義務付けられている。コーン標識の設置距離が長いと、巡回のための労力や時間が多くかかり、人手不足の現場の負担になっている。そのため、同社が顧客から相談を受けたの機に、IOTによる管理システムの事業化に乗り出した。

国際会議など 援助先を決定  
電気通信普及財団  
電気通信普及財団は2017年度の事業援助として、シンポジウム・セミナー開催13件、長期海外研究3件、特別講義開設7件を決めた。援助額合計はそれぞれ1408万円、427万3300円、614万2000円、シンポジウム・セミナー開催の事業名と援助額は次の通り。

▽2018年電磁波工学研究の進歩に関する国際会議1150万円▽IEEEエントナ計測および応用に関する国際会議20171100万円▽2018年情報理論とその応用国際シンポジウム1100万円▽IEEE音声認識理解国際ワークショップ1150万円▽第34回「センサ・マイクログラフと応用システム」シンポジウム1100万円▽アジア南太平洋設計自動化会議20191100万円▽第10回モバイルコンピューティング及びユビキタスネットワーク国際会議1100万円▽第1回可視光通信国際会議・展示20181100万円▽VEDモクラシー・オープンガバメント国際会議アジア大会201880万円▽第4回IEEEデータサイエンス&先端的データ分析国際会議1150万円▽電情報通信学会第32回信号処理シンポジウム20万円▽第25回国際音響振動会議1150万円▽形式言語理論の進展に関する第22回国際会議1108万円

開発した。「やまぐち三ツ星セレクトション」として、第一弾はジャムやケーキなど加工品11種類を高級スーパーやホテルに販売する。今後は生鮮食品や工芸品もラインアップに加え、3年後をめどに1億数千円の売上高を目指す。村岡嗣政知事は「物産販売は他県



来月24日から技能五輪 地元栃木県で選手結団式  
栃県で開幕する「第55回技の栃木県選手団結団式」がエンター(宇都宮市)で開かれ、出場選手は技能五輪で前回と4大会連続で過去最高ノブピックも同15人増の33人。技能五輪選手団を代表して「のホンダエンジニアリ黒川優さんが「日々積みり成果を存分に発揮できる意気込みを述べた。福田ま「栃木県は多様な産業が教のモノづくり県として発舌し、「栃木県出身の誇りでほしい」と激励した。(宇都宮)

**鋼製カラー排水溝**

植物の特性を利用し、雑草の繁殖を防ぐ

**石田鉄工**

**防草性能と意匠に評価**

石田鉄工(三重県木曾岬町、石田昭三社長、0567・65・1155)の鋼製カラー排水溝「防草エレファンドレン」への注目が高まっている。植物の特性を利用し、雑草の繁殖を防ぐ効果がある。2017年度グッドデザイン賞ベスト100に選ばれた。

植物の根が重力方向のみに伸びようとする屈性を応用。本体の片方の側面をN型構造にしたことで、根を伸ばせない雑草は枯れてしまい繁殖を抑えられる。

N型構造は防草技術の特許を持つ防草研究会(SSWC)と連携して開発した。また防草技術を活用したコンクリート二次製品などもあり、全国防草ブロック工業会が道路製品としての普及を目指している。石田社長は「SSWCの機能性と独自の意匠が評価された。拡販に弾みがつく」と意気込む。(津)

**file いい話**



「ワーカー」です。